

令和8年度仙台市職員採用PR動画制作の方向性

1. 背景・目的

民間企業・国・他の地方公共団体との競合の下、本市職員採用試験における受験申込者数は低下傾向にあり、厳しい採用状況が継続している。就職活動市場においては、今後も売り手市場が継続すると考えられており、若者を中心としたターゲット層に効果的に訴求する広報活動が求められている。

仙台市役所においても、採用情報サイトの改修や職員募集ガイドのWEB版制作、各種SNSやYoutube広告の活用などにより、若者への周知を進めているが、本市職員の業務の幅の広さややりがい等の魅力については、さらに力を入れてアピールする必要がある。

そこで、今回の採用PR動画は、仙台のまちの魅力をPRするとともに、本市の職員が思いを語る姿や本市のトップである市長からのメッセージを通して、仙台市役所で働く魅力を伝えることを目的として制作するものである。

2. 想定される動画の活用方法

(1) 本編

本市のYoutubeチャンネル「せんだいTube」へ動画をアップロードしたうえで、「仙台市職員採用試験情報」ホームページのトップへ掲載するほか、本市職員採用試験説明会など各種セミナーの冒頭に上映するなど、本市職員の仕事に興味を持ち始めた者に視聴してもらう。

(2) 15秒版

Youtube公告として利用し、就職や転職に興味のある若者を中心に広く視聴してもらうほか、Xを中心とした各種SNS等に掲載し、公務員や本市職員の仕事にまだ興味がない者に対しても、本市職員として働く魅力について短時間で印象づける。

3. 動画のターゲット層

主に、就職や転職に関心のある若年層（17歳～29歳）。公務員志望者に限らず、民間企業志望者も含む。

4. 制作上の留意点

(1) 本編には、以下の内容を全て含むものとし、構成及び下記以外の内容については提案を求めるものとする。

- ・本市のシティプロモーション
- ・職員インタビュー（対象職員は5名程度とする。）
- ・市長メッセージ

(2) 15秒版は、原則として本編を編集したものとするが、必要に応じて本編に使用していないカット等も使用可とする。